広報
じょうえつ
koho joetsu

11月号
2025
No. 1166

ANNIVERSARY YEAR 2025
JOETSU

特集　部活動の地域展開

子どもたちのスポーツ・文化芸術活動の「新たなカタチ」

特集　部活動の地域展開

子どもたちのスポーツ・文化芸術活動の「新たなカタチ」

■問合せ…地域クラブ活動推進室（☎025-545-9267）

近年、少子化が急速に進み、学校単位での部活動の維持が困難になってきていることを受け、将来にわたって**子どもたちが継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会の確保と環境の充実**を目的に、全国で「部活動の地域展開」の取り組みが進められています。今号では、上越市での部活動の地域展開の現状や、実際に活動している団体の皆さんの声を紹介します。

詳しくは

「部活動の地域展開」上越市の現状

当市が進めている「部活動の地域展開」では、教員の「働き方改革」という側面もありますが、これまで部活動で行われてこなかった種目・分野も含めて、**子どもたちが「やってみたい」と思った活動に取り組むことができる環境の充実**を目指しています。その推進に向けて市では、地域クラブ活動の整備方針やガイドラインを策定し、「上越市地域クラブ」として認定した団体の活動支援などを進めています。

当市でも、国の方針に基づき**令和８年４月から中学校の「休日」の部活動は行わない**こととしています。**平日の部活動は当面続けながら**、できる取り組みを検討していきます。

地域クラブ活動推進室
百目鬼（どうめき） 副室長

「やってみたい」を支える地域クラブ活動

●部活動との違い

	学校部活動	地域クラブ活動
実施主体	学校	スポーツ少年団、文化芸術団体など
活動内容	学校が選択したもの	多様
活動場所	学校施設など	学校施設、社会教育施設、民間施設など
指導者	教員や部活動指導員	地域の指導者、保護者など（希望する教員も含む）
参加者	中学校などの生徒	さまざまな世代の人

部活動の地域展開で、こんな可能性が広がります！

- **専門的な指導が受けられる**
- **学校外の人との交流が生まれる**
- **チャレンジしたい活動の選択肢が増える**

●よくあるＱ＆Ａ

Q 地域クラブ活動の参加費用は誰が負担しますか？
A 会費、指導者謝金、保険料など受益者負担が原則です。

Q 必ず地域クラブ活動に参加しなければなりませんか？
A 地域クラブ活動への参加は任意（自由）で、生徒本人や保護者、家庭の判断となります。

Q 部活動と異なる競技などの地域クラブ活動に参加することは可能ですか？
A 多種多様な地域クラブ活動の中から、自分がやりたい競技などに参加することができます。ただし、双方の活動が、生徒自身の負担にならないよう配慮する必要があります。

地域クラブ活動「ゲンバ」の声

各地域クラブの
情報などはこちらから▶

東頸吹奏楽クラブ（吹奏楽）

小学６年生から大人までが一緒に活動しています。幅広い世代の人と交流できることや、部活動よりも大人数で迫力のある演奏ができることが楽しいです。また、上越には部活動でマーチングができるところはないので、部活動では経験できないことにもチャレンジできる環境がうれしいです。メンバーにとって、クラブは学校の部活動とはまた違った「居場所」にもなっており、「高校進学後も、このクラブで楽しく演奏を続けたい」というメンバーも多いです。

Rikka-Rokka（リッカ ロッカ） VBC（バレーボール）

中学２年生の娘が所属しています。７つの中学校の生徒が集まって活動しているので、学校外にも友達ができ、メンバーと交流する中で、娘のコミュニケーション能力も高まったと感じています。部活動ではその競技を経験したことのない先生が顧問になることもありますが、地域クラブ活動では経験豊富な指導者から教えていただけるので、技術も向上しやすいと思います。親にとっては送迎などの負担もありますが、子どものやりたいことを応援したいです。

上越サッカー協会 FC（サッカー）

直江津中学校でサッカー部の顧問をしながら、地域クラブでも指導しています。部活動の活動日数が少なくなっていく中で、「もっとサッカーをしたい」と思っている子どもたちの活動の場を少しでもつくれたらと思い、指導を始めました。子どもたちや保護者からは、「休日の活動機会が増えた」と喜んでもらっています。私にとっても、地域クラブ活動では、他の指導者が教えているところを見て学べるので、よい刺激をもらい、指導力の向上につながっています。

＼地域クラブ活動を含む地域のスポーツ・文化芸術活動を体験！／

スポーツ＆カルチャー わくわくトライアル

幼児から中学生までの子どもたちが「やってみたい」活動を自ら選択できるように、さまざまなスポーツ・文化芸術活動の楽しさや面白さを感じてもらう体験イベントを開催します。

▶とき…11月15日㊏午前10時～午後２時　▶ところ…リージョンプラザ上越

詳しくは

特集

誰もが働きやすい職場を目指して

■問合せ…産業政策課（☎025-520-5730）

働く人の働き方や価値観の多様化によって、「仕事」と、家事や趣味などの「仕事以外の生活」の調和を図る「ワーク・ライフ・バランス」がより重視されるようになっています。国や県では、こうした社会の実現による経済成長も期待できることから、ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組む企業を認定する制度を設けており、市では、その認定取得を目指す企業を支援しています。今号では、各種認定制度の概要と、認定を取得した市内企業を紹介します。

ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組む企業が増えています

産業政策課
内山主事

ワーク・ライフ・バランスの推進によって、働く人にとっては多様な働き方が選択できることで生活の質の向上などにつながり、企業にとっては新たな人材の獲得や離職率の減少などにつながります。

●認定制度を上手に活用しませんか

市では、企業の皆さんから「人材確保のため、ワーク・ライフ・バランスを推進したいが何から取り組んだらよいかわからない」と相談いただいた際に、国や県が定める認定制度の取得をおすすめしています。認定取得を目指し、認定基準の達成に取り組むことで労働環境の改善が期待できます。さらに、行政からのさまざまな支援を受けることもできます。

ワーク・ライフ・バランスなどに関する主な認定制度

厚生労働大臣が認定

認定企業
（ハローワーク）

えるぼし
女性の活躍推進に関する取り組みが優良な企業を認定。
●市内認定企業＝５社

ユースエール
若者の採用・育成に関する取り組みが優良な企業を認定。
●市内認定企業＝５社

くるみん
仕事と子育ての両立を積極的にサポートしている企業を認定。
●市内認定企業＝５社

もにす
障害者の雇用促進に関する取り組みが優良な企業を認定。
●市内認定企業＝２社

※各認定企業数＝10月１日時点

新潟県知事が認定

Ni-ful（ニーフル） NEW

今年度、仕事と家庭・その他活動との両立や、女性活躍などに取り組む企業を認定する「多様で柔軟な働き方・女性活躍実践企業認定制度」（愛称：Ni-ful（ニーフル））を創設。10月から認定を開始。
●市内認定企業=23社

詳しくは

認定企業の声

経営者の声

2025年
「えるぼし」認定
有限会社京美容室
代表取締役　関原さん

現在市内で美容室を３店舗経営。創業からの32年間で、従業員18人に31人の子どもが誕生。今年度、県が創設したNi-ful（ニーフル）のゴールド認定も取得。

女性が働きやすい環境づくりにいち早く着手

ハードな働き方の印象が強い美容業界の中で、女性が働き続けることができる環境を整えるため、認定取得前から独自の取り組みを進めていました。今回「えるぼし」を取得したことで、これまでの取り組みが認められ、とてもうれしいです。

私自身、仕事の都合で子育てに時間を割けなかった経験から、従業員には「家庭の時間」を大切にしてほしいと伝えており、各自の生活リズムに合った勤務時間や休暇を設定しているほか、仕事と運動会や文化祭などの行事が重なってしまう時期には、お店の営業日を減らしてでも、そちらを優先してもらっています。

地域全体で環境整備の取り組み推進に期待

私たちのような中小企業が、女性が働きやすい環境を整えていくことで、若者が地元に残り、将来的には人口減少に歯止めをかける一助になればと考えています。いろいろな業種で労働環境の整備を推進する動きが活発になっていけばいいですね。

家庭の時間が充実することで生き生き働けると語る従業員の水澤さん（写真右）

従業員の声

2023年
「ユースエール」認定
シゲル工業株式会社
上越工場製造課　井部さん

高校卒業後に入社。勤続18年目。今年、第３子の誕生を期に育児休暇を取得し、10月から職場復帰。休日は子どもと一緒に地域のイベントに出かけるなど家庭の時間を楽しんでいる。

若者の採用強化に向け労働環境が改善

会社が若者の採用強化を目的として「ユースエール」を取得する過程で「完全週休２日制」に移行するなど、働きやすさの向上を実感しています。私のように育休を取得する社員が増えているほか、中途採用で若い年代の仲間も増えており、とてもうれしいです。

会社では毎年、「ＳＬＵ（シゲルレベルアップ運動）」という職場自主改善活動に取り組んでいます。目標を設定する際には私たち若手の意見もしっかり反映されるので、自らの手で働く環境をより良くできていると感じています。

就職先の選択には「働きやすさ」も重要な要素に

どの業種も人手不足で「売り手市場」となっている今日、私たち中小企業の魅力はなかなか求職者に届きにくいですが、給与面だけでなく、休暇の取りやすさや残業の少なさなど、私が会社に対して感じている「働きやすさ」を多くの人に知ってほしいです。

作業工程について、上司や同僚と話し合う井部さん（写真左）

市では企業の皆さんの認定取得を支援しています

②はNi-ful（ニーフル）も対象になります

①ワーク・ライフ・バランス推進企業
認定費補助金
新たに認定制度の申請をする場合、社会保険労務士などに申請書類などの作成を委託する費用の一部を補助します。
●補助額＝対象経費の1/2（上限10万円）

②ワーク・ライフ・バランス推進企業
利子補給補助金
新たに認定制度の申請をする場合、対象期間に金融機関から借り入れた事業用資金の借入利子の一部を補助します。
●補助額＝借入利子の1/2（上限10万円）

※補助対象となる認定制度＝「えるぼし」「くるみん」「ユースエール」「もにす」

詳しくは

令和７年度 上越市表彰 功績をたたえて

10月10日、令和７年度上越市表彰式を行い、各分野で功績のあった10団体と46人を表彰しました。今年度、表彰された皆さんは次のとおりです。（順不同、敬称略）

■問合せ…秘書課（☎025-520-5612）

市政功績　３名

前澤　恵津子	大豆１丁目	統計調査員
山田　陽子	大潟区長崎	統計調査員
阿部　和子	大和５丁目	行政相談委員

産業功績　２名

飯田　一郎	牧区岩神	清里牧商工会会長等
竹原　寛	東雲町２丁目	直江津駅南商工会事務局長等

教育、体育、芸術、文化功績　２名

本間　久美子	西本町１丁目	上越市青少年健全育成委員
横瀬　和夫	北城町４丁目	修養団上越会長等 上越緑の少年団育成会会長

保健衛生、生活環境功績　６名

赤川　将	高土町１丁目	学校医
相馬　陽	大字黒井	学校医
村山　誠	大町２丁目	学校医
川端　茂夫	大潟区潟町	学校薬剤師
眞保　理恵子	東京都西東京市	学校薬剤師
山口　功	鴨島１丁目	環境美化活動

防災防犯、交通安全功績　1団体・24名

春日山町二丁目防犯パトロール隊	春日山町2丁目	防犯パトロール活動
北澤　昇	浦川原区有島	交通安全指導員等
小嶋　靖夫	中郷区藤沢	中郷交通安全協会会長等
荻谷　公子	中郷区江口	中郷交通安全協会女性部部会長等
岩下　知彦	稲田4丁目	交通安全活動
荻野　治夫	春日新田5丁目	児童・生徒の見守り活動等
竹田　榮作	国府3丁目	児童・生徒の見守り活動
富所　博	柿崎区柿崎	児童・生徒の見守り活動
明間　祥剛	南本町3丁目	消防団員
海野　文明	吉川区神田町	消防団員
梅川　康幸	桜町	消防団員
江村　弘行	吉川区河沢	消防団員
大瀧　健治	吉川区川崎	消防団員
木村　勇樹	名立区森	消防団員
草間　和幸	頸城区榎井	消防団員
小林　仁	三和区日和町	消防団員
酒井　弘行	頸城区柳町新田	消防団員
佐藤　由之	三和区川浦	消防団員
髙木　聡	大字戸野目	消防団員
武田　修一	柿崎区東谷内	消防団員
新部　俊之	柿崎区百木	消防団員
宮田　真	大字上千原	消防団員
山下　雄二	大貫4丁目	消防団員
和栗　祥悟	藤新田1丁目	消防団員
渡辺　智史	名立区田野上	消防団員

地域社会功績　3団体・4名

柿崎山岳会	柿崎区百木	米山登山道や関連施設の維持管理等
公益社団法人上越国際交流協会	土橋	国際交流・多文化共生の推進
上越日豪協会	新光町1丁目	オーストラリア国民との交流を通した恒久平和と国際友好を願う活動
竹内　惠市	昭和町1丁目	町内会長
丸山　彰	大字新保古新田	町内会長
米山　藤男	大字寺	町内会長
渡邉　吉造	頸城区上吉	町内会長

品評会、競技会等　1名

押山　優樹	直江津地区	2025年スペシャルオリンピックス冬季世界大会・トリノ　銀メダル獲得等

篤行　6団体・4名

田中　康生	土橋	私財の寄附
田中産業株式会社	土橋	私財の寄附
鈴鹿貨物株式会社	東京都江東区	私財の寄附
北星運輸株式会社	東京都江東区	私財の寄附
南星運輸株式会社	東京都江東区	私財の寄附
第一生命保険株式会社	東京都千代田区	私財の寄附
日本曹達株式会社	東京都千代田区	私財の寄附
谷澤　龍彦	新潟市西区	私財の寄附
髙橋　信雄	中門前3丁目	私財の寄附
宮﨑　俊英	中央5丁目	私財の寄附

あなたの声を市政に！（パブリックコメント制度）

■問合せ…広報対話課（☎025-520-5615）

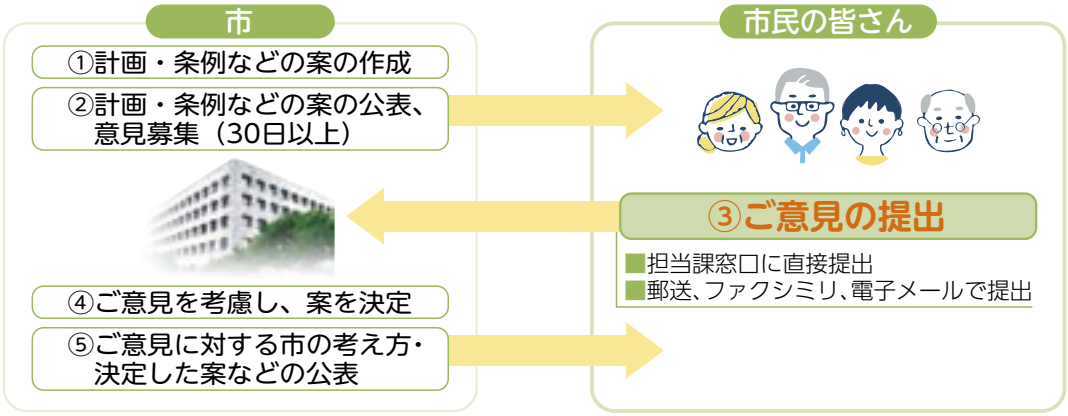
パブリックコメント制度（市民意見公募手続）とは

市の基本的な計画や重要な条例の立案などの段階で、市民の皆さんから広く意見を募るとともに、寄せられた意見を検討し、その結果と市の考え方を公表する制度です。

計画や条例の案の公表場所や意見の提出期限などは、随時、広報上越や市ホームページでお知らせします。市民参画によるまちづくりに向け、積極的にご意見をお寄せください。

詳しくは

●制度の流れ



●令和６年度パブリックコメントで寄せられた意見と市の対応の一部を紹介します

○「上越市一般廃棄物処理基本計画（案）」における災害時のし尿処理対策について

寄せられた意見	市の対応
災害時は仮設トイレだけでなく、トレーラートイレなど、すぐに設置、利用できるものを考えてほしい。	災害時に調達するトイレの例示として「トイレカー」「トイレトレーラー」などを追記した。

令和７年度上半期パブリックコメントの運用状況

上越市パブリックコメント条例に基づき、４月１日から９月30日までの運用状況を公表します。

●パブリックコメントを実施した案件はありませんでした。

●パブリックコメントを実施しない理由を公表した案件

案件名	公表期間	担当課
上越市農業振興地域整備計画の変更（案）	４月28日㈪～５月27日㈫	農政課
上越都市計画地区計画の変更（案）	６月25日㈬～７月25日㈮	都市整備課
上越市景観計画の変更（案）		
景観づくり重点区域の指定（案）		
農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想の変更（案）	６月25日㈬～７月31日㈭	農政課

これらの案件は、法令などにより縦覧その他パブリックコメントと同等の効果を有すると認められる手続きが義務付けられていることから、パブリックコメントを実施しませんでした。

令和７年度下半期パブリックコメントの実施予定案件

※事業の進み具合により変更する場合があります

・上越市食料・農業・農村基本計画の見直し（案）
・第３期上越市空き家等対策計画（案）
・上越市過疎地域持続的発展計画（案）

人事行政の運営状況 ～市職員の人数･給与など～

■問合せ…人事課（☎025-520-5618）

市は、人事や給与などの公平性と透明性を高めるため、年1回、人事行政の運営状況をお知らせしています。運営状況の詳細は、市ホームページ、人事課、各総合事務所、南･北出張所で公表しています。

詳しくは

職員の任免および職員数に関する状況

○部門別職員数　（各年度４月１日現在）

区分／部門	職員数		増減
	令和６年度	令和７年度	
普通会計部門	1,525人	1,537人	12人
公営企業等会計部門	216人	203人	△13人
合　計	1,741人	1,740人	△1人

※職員数は、一般職に属する職員数です（休職者、県などへの派遣職員などを含み、会計年度任用職員を除いています）。

職員の給与の状況

○人件費（令和６年度普通会計決算）

歳出額（A）	人件費（B）	人件費率(B/A)
1,068億6,047万円	169億4,909万円	15.9%

※人件費には、特別職の給料のほか、議員や会計年度任用職員の報酬などを含みます。

○期末・勤勉手当（令和６年度）

1人当たり平均支給額	年間の支給割合	
	期末手当	勤勉手当
1,567千円	2.500月分	2.100月分

※役割に応じた加算措置…期末・勤勉手当の算定基礎となる給料月額に５～20%を加算

○特別職の報酬など　（令和７年４月１日現在）

区分		給料月額など	期末手当
給料	市　長	823,820円	【令和６年度支給割合】
	副市長	658,260円	3.45月分
報酬	議　長	531,000円	○加算措置…期末手当の算定基礎となる給料または報酬の月額に20%を加算
	副議長	469,800円	
	議　員	442,100円	

※現在就任している市長の在任期間中に限り、市長の給料月額は条例で規定する額（969,200円）の15%を減額し、副市長の給料月額は条例で規定する額（731,400円）の10%を減額しています。

○職員の平均年齢・平均給料月額・平均給与月額（令和７年４月１日現在）

区　分	上越市			新潟県（参考）	
	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額
一般行政職	43.8歳	333,333円	408,429円	44.2歳	338,401円
技能労務職	51.2歳	299,940円	321,321円	55.5歳	315,518円

※平均給与月額は、令和７年４月に支給された給料に各種手当（扶養手当、住居手当、管理職手当、時間外勤務手当など）を加えた額です。

職員の分限および懲戒処分の状況

○分限処分・懲戒処分の人数（令和６年度）

区分	処分名	人数
分限処分	休職	45人
懲戒処分	—	該当なし

防災基礎知識❷ ―津波から身を守ろう―

■問合せ…市民安全課（☎025-520-5660）

津波から身を守るには「災害リスクを知る」「避難行動を学ぶ」「日ごろから備える」ことが大切です。

▌災害リスクを知る

「津波ハザードマップ」で自宅や勤務先などの津波浸水想定を確認しましょう。

津波ハザードマップ

▌避難行動を学ぶ

家庭や地域･職場で、津波避難時にとるべき行動を確認しましょう。

津波ハザードマップ(例)

▌日ごろから備える

各自が３日間は自力で生活できるよう、非常持出品や備蓄品を用意しましょう。

非常持出品・備蓄品リスト（防災ガイドブック）

カメラスケッチ

市内各地で開催された
イベントや出来事をお届けします

櫛池の隕石落下記念観望会

9月15日㊊・㊗　上越清里星のふるさと館（清里区青柳）

プラネタリウムで櫛池の隕石が落下した当日（1920年９月16日）の夜空を再現し、打ち上げ花火で、くしりんの105歳を祝いました。天の川やリングのある土星の姿も楽しみました。

三和地区公民館講座　新しい彫刻アートに挑戦！

9月27日㊏　三和地区公民館（三和区井ノ口）

透明な厚手のビニールシートを彫刻刀で削り、ステンドグラスのような輝きを作り出す「シャインカービング」に挑戦しました。参加者はコツをつかむと黙々と創作に熱中していました。

前島密生誕190年を祝う会

9月27日㊏　リージョンプラザ上越

記念式典のほか創作劇の上映や講演会が行われ、集まった全員で前島密の偉業をたたえました。創作劇では３人の中学生を含む出演者が年代ごとに密を演じ、その熱演に大きな拍手が送られました。

越後よしかわ酒まつり

10月５日㊐　道の駅よしかわ杜氏の郷（吉川区杜氏の郷）

全国から集まった150種の銘酒を味わえる試飲コーナーのほか、ステージイベントや抽選会などを来場者が楽しみました。多彩な催しに約2,300人が訪れ、会場周辺は大いに賑わいました。

200万本のヤナギバひまわり一黄金色の10日間一第12回黄金の回廊

10月４日㊏～13日㊊・㊗　安塚区石橋および朴の木地内

天空のお花畑」では、黄金色のじゅうたんが訪れた人を楽しませました。安塚小学校５、６年生ものぼり旗の組み立てや看板の設置作業、運営に参加しました。

じょうえつ

くらしの情報 Life Information

広報上越専用ページ

電子申請システム

パソコンやスマートフォンから市への申請、届け出などができます。

「防災ラジオ」の試験放送

FM76.1MHz

毎月
1日：午後6時35分頃
15日：午後0時45分頃
※11月15日は中止

※定期的な電池の交換と受信状況の確認を！

問 危機管理課（☎025-520-5665）

記号の見方

時	日時、期間	所	場所
対	対象（表記無し：どなたでも）	定	定員
費	費用（表記無し：無料）	講	講師
申	申し込み（表記無し：不要）	問	問合せ
予	予約	他	その他

上越市役所
〒943-8601 上越市木田1-1-3
☎025-526-5111（代表）

安塚区	☎025-592-2003
浦川原区	☎025-599-2301
大島区	☎025-594-3101
牧　区	☎025-533-5141
中郷区	☎0255-74-2411
板倉区	☎0255-78-2141
清里区	☎025-528-3111
三和区	☎025-532-2323
柿崎区	☎025-536-2211
大潟区	☎025-534-2111
頸城区	☎025-530-2311
吉川区	☎025-548-2311
名立区	☎025-537-2121
南出張所	☎025-525-4151
北出張所	☎025-544-2111

「広報上越」へのご意見や感想をお寄せください

問 広報対話課 ☎025-520-5614
FAX. 025-526-6112
koho-joetsu@city.joetsu.lg.jp

アンケートフォーム

お知らせ

北陸新幹線の利用状況などに関するアンケートにご協力ください

北陸新幹線の利便性向上に向けた取り組みなどの参考とするため、新幹線の利用状況などに関するウェブアンケートを実施しています。皆さんの意見をお聞かせください。

時 回答期限＝11月28日㈮まで　問 交通政策課（☎025・520・5632）

詳しくは

市内の空間線量率観測結果 ～9月も通常の範囲内でした～

毎日午前9時に、上越地域消防事務組合管内の各消防署において、地上1メートルで測定した値（月間の平均値、最小値、最大値）は、いずれも通常の値である毎時0・016～0・16マイクロシーベルトの範囲内でした。

令和7年版「上越市の環境」

環境基本計画で定める「生活環境・自然環境・地球環境・環境学習」の4つの分野ごとに、市の環境保全の施策と環境の現況をまとめた「上越市の環境」を作成しました。環境政策課、各総合事務所、高田図書館、直江津図書館、市ホームページで閲覧できます。

問 環境政策課（☎025・520・5689）

詳しくは

税・保険料の納期限

納期限 12月1日㈪

- 国民健康保険税 ……（第5期）
- 後期高齢者医療保険料 ……（第5期）
- 介護保険料 ……（第8期）
- 国民年金保険料 ……（10月分）
- 所得税 ……（予定納税　第2期）
- 個人事業税 ……（第2期）

知って対策！特殊詐欺の手口

問 上越警察署（☎025-521-0110）、市民安全課（☎025-520-5661）

電話やメールでお金の話が出たら、詐欺を疑いましょう。
詐欺の手口を知り、家族や知人と共有し被害に遭わないよう注意しましょう。

●特殊詐欺被害発生件数

	R7年8月末	前年比
被害件数	11件	＋2件
被害額	1億4,975万円	＋1億4,432万円

●厚生労働省や通信事業者をかたる電話に注意！

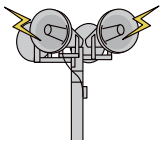
特殊詐欺の中には、厚生労働省や実在する通信事業者をかたり、「提供しているサービスが停止します。詳細を聞くには『1』を押してください」といった自動音声によるガイダンスに従わせ、個人情報やお金をだまし取る手口があります。特殊詐欺は高齢者だけが被害に遭うものではありません。少しでも怪しいと感じたら、警察署に確認するほか、家族や友人に相談しましょう。

全国瞬時警報システム（Jアラート）の全国一斉情報伝達試験

防災ラジオや戸別受信機、屋外スピーカーなどから大音量で放送を行いますが、試験ですので実際の災害と間違えないようご注意ください。

※災害などの発生時は中止する場合があります。

※11月15日㊏の「防災ラジオ」の試験放送は行いません。



時 11月12日㊌午前11時（予備日＝12月3日㊌） 他 放送内容＝チャイムを流し、「これは、Jアラートのテストです」を3回→「こちらは、広報上越です」をアナウンスした後、チャイムを流し終了 問 危機管理課（☎025・520・5665）

詳しくは

11月9日は「119番の日」 ～慌てず・はっきり・正確に～

●「マイナ救急」の実証事業に参加しています

マイナ救急とは、救急隊員が傷病者のマイナ保険証（健康保険証として利用登録したマイナンバーカード）を活用し、医療情報などを閲覧する仕組みです。上越地域消防も10月から実証事業に参加しています。救急隊員が病歴、処方薬、受診歴などの医療情報を正確に把握することで、円滑な病院選定や迅速な治療につながります。

119番通報時に、通信指令員がマイナ保険証の準備をお願いすることがあります。マイナ保険証がなくても救急車を利用できますが、医療情報の確認のため、ご協力をお願いします。詳しくは上越地域消防局のホームページをご覧ください。

問 上越地域消防局消防防災課（☎025・545・0229）

詳しくは

標準営業約款制度（Sマーク）をご存じですか

厚生労働大臣認可の約款に従って営業することを登録した、理容店、美容店、クリーニング店、めん類飲食店、一般飲食店では、店頭に「Sマーク」を掲げています。登録店は、安心・安全・衛生を約束する信頼できるお店です。

店を選ぶときは、信頼できる店の目安として「Sマーク」を活用しましょう。

問 （公財）新潟県生活衛生営業指導センター（☎025・378・2540）

ためらわずAEDを使用しましょう

AEDとは、心室細動（心臓が細かく震え、血液を全身に送ることができない状態）を起こしている心臓を正常な状態に戻すための医療機器です。

ためらわず、勇気を持ってAEDを使用することで助かる命があります。電源を入れ、音声ガイドに従い、落ち着いて操作しましょう。

●設置場所の確認を

AEDは、市の施設のほか多くの民間事業所などに設置されており、緊急時に誰でも使用できます。

市内の設置場所は、市ホームページで公表しています。日頃から設置場所を確認し、いざという時に備えましょう。

●緊急時の使用にご協力を

市内でAEDを設置し、緊急時の使用と設置場所などの公表にご協力いただける民間事業所などは、問合せ先へご連絡ください。

問 健康づくり推進課（☎025・520・5711）

詳しくは

社会保険料（国民年金保険料）控除証明書

納付した国民年金保険料は、年末調整や確定申告の際に全額が社会保険料控除の対象となります。日本年金機構から、保険料を支払ったことを証明する「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送付されますので、控除を受ける際に添付してください。

なお、家族の国民年金保険料を納付した場合も、納付した人の社会保険料控除に加えることができますので、家族宛てに送付された控除証明書を納付した人の申告などに使用してください。

時 送付時期（予定）○令和7年1月1日～9月30日までの間に納付（過去の保険料や追納分を含む）した人＝10月下旬～11月上旬 ○10月1日～12月31日までの間に今年初めて納付した人＝令和8年2月上旬

問 上越年金事務所国民年金課（☎025・524・4112）

11（いい）月30（みらい）日は「年金の日」です

年金記録や将来の年金受給見込み額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。インターネットサービス「ねんきんネット」では、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込み額について、ご自身の年金記録をもとにさまざまなパターンの試算をすることができます。

問 上越年金事務所国民年金課（☎025・524・4112）

詳しくは

「若竹みらい創造基金」へのご協力のお願い

市が設置する児童養護施設「若竹寮」では、卒寮する児童が安心して社会に出られるよう「若竹みらい創造基金」を設立し、進学や就職に係る生活費の一部などを支援しています。児童の健やかな育ちの支援のため、基金への寄付として皆さんの温かいお気持ちをお願いします。

問(福)みんなでいきる（☎025・530・7260）

子宮頸がん予防ワクチンのキャッチアップ接種はお早めに

公費での接種期限後は、全額自己負担となります。

時令和8年3月31日㈫まで（2回目の接種は12月末まで）対平成9年4月2日～平成21年4月1日生まれの女性で、令和4年4月1日～令和7年3月31日までに1回以上ワクチンを接種した人　※対象者には、9月末に案内はがきを送付済み　他住民票がない市町村での接種は、別途手続きが必要　問こども家庭センター（☎025・520・5843）

最低賃金が引き上げられました

新潟県の最低賃金が10月2日から1050円に引き上げられ、県内の事業所で働く全ての労働者に適用されました。

国では、最低賃金の引き上げに向けた生産性向上などへの支援に関わる業務改善助成金やキャリアアップ助成金、無料相談を行っています。

問最低賃金＝新潟労働局賃金室（☎025・288・3504）、業務改善助成金＝新潟労働局雇用環境・均等室（☎025・288・3528）、キャリアアップ助成金＝新潟労働局職業対策課助成金センター（☎025・278・7181）、無料相談＝新潟働き方改革推進支援センター（☎0120・009・229）

一人でも雇っていたら労働保険の加入手続きが必要です

労働者（パート、アルバイトなどを含む）を1人でも雇っている事業主は、労働保険（労災保険・雇用保険）への加入手続きを行うことが義務付けられています。手続きを行っていない事業主は、都道府県労働局へ相談してください。

問新潟労働局労働保険徴収課（☎025・288・3502）、上越労働基準監督署または近くの公共職業安定所（ハローワーク）

春日山地域の観光に関するロゴマークの市民投票を行っています

上越市通年観光計画に基づく取り組みの一環として、春日中学校美術部の皆さんに、春日山地域内に設置する観光案内サインなどに用いるロゴマーク案を13案作成いただきました。ロゴマーク案を1つに選定するため、市民投票を行っています。選定作品は12月中に発表予定です。皆さんの投票をお願いします。

時投票期間＝11月14日㈮までに上越市電子申請システムから　問魅力創造課（☎025・520・5739）

詳しくは

上越まるごと文化祭 文化・芸術情報発信サイト

市内各地で開催される多彩な文化・芸術活動を広く紹介し、多くの人からさまざまな催しを鑑賞していただけるよう、文化・芸術の催し情報を市ホームページに掲載しています。情報は随時更新します。

問文化振興課（☎025・520・5628）

詳しくは

鳥獣被害調査の報告をお願いします

鳥獣によって農作物や農地への被害を受けた場合は、その内容を「鳥獣被害調査票」に記入の上、11月30日㈭までに報告してください。報告のあった内容は、鳥獣被害対策を進めるための基礎データとして活用します。

ご協力をお願いします。

問上越市鳥獣被害防止対策協議会事務局（農村振興課中山間地域農業対策室内、☎025・520・5755）

詳しくは

松くい虫被害の予防費用を支援します

松くい虫による松枯れ被害の予防費用の一部を支援します。

対市内の町内会を代表する松（指定文化財、保安林指定、公共団体所有を除く）　費補助額＝松の幹に注入する薬剤費用の2分の1（上限10万円）　申問11月28日㈮までに、申請書類を農林水産整備課（☎025・520・5759）または各総合事務所

詳しくは

雪ん子基金助成事業

青少年の健全育成や、明るく豊かな地域づくりに取り組む活動を助成します。

対スポーツ、文化、芸術分野で青少年の地域間交流活動などを行う市内の団体や個人（個人は22歳まで）　費助成金額＝5万円　申問11月4日㈫～28日㈮の平日、午前10時～午後3時の間に（公社）上越青年会議所（☎025・522・1819）

市民の声を聴くポストを設置しています

問 広報対話課（☎025-520-5615、FAX025-526-6111、✉j-talk@city.joetsu.lg.jp、〒943-8601 木田1-1-3）

市では、皆さんからの市政に関する意見や提案を受け付けています。

所市役所木田第一庁舎総合案内および時間外受付、各総合事務所、南・北出張所、市民プラザ、高田図書館、オーレンプラザ、直江津学びの交流館、教育プラザ

※いただいた意見・提案に回答するため、住所、氏名を明記してください。

※郵送、ファクシミリ（広報対話課行きと明記してください）、電子メールでも受け付けています。

市民の声ポスト

市民の声を聴くポストに寄せられた意見の一部を紹介します

意見 「広報上越」をデジタル化してほしい。

回答 市では、市民の皆さんに市政情報をお届けすることが市の果たすべき責務と考えており、安心・安全、福祉や教育、まちづくりやイベントなど、市民の皆さんがより豊かに暮らしていただくために必要な情報を掲載した紙媒体の「広報上越」を各町内会の皆様のご協力により市内の全世帯に配布しております。

あわせて、インターネットの普及により、市民の皆さんの情報入手の手段やニーズの多様化に応じて、ホームページやスマートフォンアプリ「マチイロ」、「カタログポケット」などデジタル媒体で「広報上越」をご覧いただけるよう整備を進めてまいりました。

市といたしましては、デジタルを活用した情報発信の取り組みを進める一方で、情報化の流れに十分対応できない高齢者や障がいのある人、経済的な事情によりインターネットを利用することができない人も含めたすべての人に情報をお届けするため、現在の紙媒体での配布も続けていきたいと考えています。

市有財産を売却します

市有財産（土地）を一般競争入札により売却します。

●売却物件＝旧広域家畜市場敷地（大字青野地内）

申問入札参加申込書に必要事項を記入し、令和８年１月13日㈮午後５時までに資産活用課（☎025-520-5642）へ　他売却物件の詳細については、入札案内書をご確認ください。入札案内書、入札参加申込書は申込先にあるほか、市ホームページからダウンロードできます

詳しくは

11月は「被害者支援を考える月間」です

市では、犯罪被害者などへの支援を総合的に推進し、受けた被害の回復または軽減や、生活の再建を図り、誰もが安全で安心して暮らすことができる地域社会を実現するため「上越市犯罪被害者等支援条例」を制定しました。市民や事業者の皆さんは、本条例で定める基本理念やそれぞれの責務をご理解いただき、犯罪被害者などへの支援にご協力をお願いします。また、この機会に犯罪被害者などへの支援について考えてみませんか。

●犯罪被害者などが受ける影響

犯罪被害者やそのご家族は、犯罪行為による直接的な被害だけでなく、他者からの心無い言動や過剰な報道、経済的な困窮、心身の不調などの「二次的被害」に苦しみ、再被害への不安を抱きながら生活する場合があります。

●社会全体で支えましょう

無関心や無理解から行われる誹謗中傷などの「二次的被害」により、社会的に孤立してしまうこともあります。犯罪被害者などが置かれている状況を理解し、気持ちに寄り添うことで、支えになることができます。

●被害にあったら相談を

心配なこと、不安なことなど、一人で悩まず相談してください。

詳しくは

問(公社)にいがた被害者支援センター上越電話相談（☎025-522-3133）、市民安全課（☎025-520-5661）

●犯罪被害にあわれた人などへ見舞金を支給します

○**遺族見舞金＝30万円**

犯罪被害により亡くなられた人のご遺族が対象

○**重傷病見舞金＝10万円**

犯罪行為により重傷病を負わされた人が対象

対令和4年4月1日以降に発生した犯罪行為による被害が対象です。このほか対象要件がありますので、詳細はお問合せください　問市民安全課（☎025-520-5661）

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

問 男女共同参画推進センター（☎025-527-3624）

配偶者などからの暴力、性犯罪・性暴力、ストーカー行為など、女性に対する暴力は、女性の人権を侵害するものであり、決して許される行為ではありません。

このような暴力をなくすため、国や自治体では、毎年11月12日から25日までの２週間を「女性に対する暴力をなくす運動」期間として周知啓発に取り組みます。

詳しくは

●『ひとりで悩まないで』

女性相談員が、あなたの気持ちに寄り添いお話を伺います。安心してご相談ください。相談は無料です。（☎025-527-3614）

●高田城三重櫓の「パープル・ライトアップ」を行います

時11月12日㈬～25日㈫
日没～午後10時

パープル・ライトアップには、女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼びかけるとともに、被害者に対して、「ひとりで悩まず、まずは相談してください。」というメッセージが込められています。

●女性に対する暴力防止オンラインセミナー

サテライト会場でセミナーをオンラインで視聴します。どなたでも参加いただけます。

時11月21日㈮午後２時～４時
所市民プラザ　定20人（申込順）
講五ノ井里奈さん（元自衛官）
他演題＝「自分らしく生きること～勇気の一歩と支え合い～」　申11月４日㈫以降

秋季火災予防運動

期　間　11月９日㈰～15日㈯　　防火標語　「急ぐ日も　足止め火を止め　準備よし」

昨年、市内では44件の火災が発生し、２人の尊い命が奪われました。住宅火災の多くは、ちょっとした不注意や気のゆるみから発生します。家庭や地域を火災から守るため、４つの習慣・６つの対策を実行しましょう。

暖房器具の取扱いにご注意ください

これからの季節は、暖房器具などの火気を使用する機会が増えます。器具が正常に作動するか、周りに燃えやすい物がないか、使用前に点検しましょう。また、万が一の際にすぐ消火できる準備を整えましょう。

自宅や地域を火災から守るため、火の取り扱いに十分注意してください。

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

●４つの習慣

①寝たばこは絶対にしない、させない。
②ストーブの周りに燃えやすい物を置かない。
③こんろを使うときは火のそばを離れない。
④コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

●６つの対策

①火災の発生を防ぐため、ストーブやこんろなどは安全装置の付いた機器を使用する。
②火災の早期発見のため、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
③火災の拡大を防ぐため、部屋を整理整頓し、寝具、衣類およびカーテンは、防炎品を使用する。
④火災を小さいうちに消すため、消火器などを設置し、使い方を確認しておく。
⑤お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
⑥防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

住宅用火災警報器は10年経ったら取り替えを

電池切れや内部の電子部品の劣化などで寿命を迎えた住宅用火災警報器が増えています。設置から10年近く経っているものはすぐに点検し、正しく作動しない場合は新しいものに交換しましょう。

感震ブレーカーを設置しましょう

地震に伴って発生する建物火災の約半数以上が、電気に起因する火災といわれています。感震ブレーカーは、地震の揺れを感知すると自動的にブレーカーを落として電気を止める装置です。地震が引き起こす電気火災対策の一つとして設置しましょう。

問危機管理課（☎025-520-5667）、上越地域消防局予防課（☎025-545-0230）

11月は「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン月間」です

問 こども家庭センター（☎025-520-7490）

こども家庭庁では、毎年11月に「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」を実施し、社会全体で児童虐待の問題への関心と理解を得られるよう、広報・啓発活動に取り組んでいます。

●こんなことはないですか？

・子育てがつらい。
・子どもの行動にイライラして、叩いてしまいそう。
・言うことを聞かないため、つい怒鳴ってしまう。

子育ての悩みや不安がある場合は、一人で抱え込まずにご相談ください。

●地域の皆さんへ

通告は子どもを守ることと、困り事を抱える家庭を支援につなげることになります。「虐待かも」と思われる様子を見聞きした場合には、ご連絡ください。

○相談窓口＝児童相談所虐待対応ダイヤル（☎189（いちはやく）24時間対応）、上越児童相談所（☎025-524-3355）、こども家庭センター（月～金曜日午前８時30分～午後５時15分）※匿名での相談もできます。「親子のための相談LINE」もご利用ください。

詳しくは

油断大敵！給油中はその場を離れないで

問 環境政策課（☎025-520-5690）

気温が下がり寒くなると暖房器具を使用する機会が増え、ホームタンクからの灯油給油中の不注意から、油が流出する事故が増加します。

油が流出すると、少量でも広範囲に広がり、火災発生の危険性が高まるとともに、農業・工業用水などにも大きな影響を及ぼします。また、油を流出させた人には、油の回収費用や賠償金が請求されることもあります。

油を流出させないよう注意するとともに、流出させてしまったときや流出を発見したときは、消防署（119番）、環境政策課、各総合事務所へ連絡してください。素早い対応が被害拡大を防ぎます。

●油流出事故防止のポイント

・給油中は、その場を絶対に離れない。目を離さない。
・給油後は、バルブをしっかり閉める。
・ホームタンクは転倒しないように固定する。
・ホームタンクには流出防止装置（防油堤など）を設置する。
・降雪前に、ホームタンクの配管に異常がないか点検する。
・除雪などで配管等を傷つけないよう注意する。

●油を流出させてしまったら（応急処置の方法・注意）

・すぐに元栓を閉める。
・新聞紙や布などで拭き取る。
・被害の拡大につながるため、油を水で洗い流さない。

11月の献血バス運行日程

問 健康づくり推進課（☎025-520-5712）

病気やけがの治療に必要な輸血用血液は、人工的に造ることができず長期保存ができないため、皆さんの善意の献血が頼りです。ご協力をお願いします。

新潟県赤十字血液センターでは、献血Web会員サービス「ラブラッド」からの予約をおすすめしています。会員でない人や初めての人も利用でき、スムーズに受け付けできます。また、会員登録すると血液検査の結果がWebで閲覧できるほか、予約や献血などで貯まるポイントで記念品がもらえます。

詳しくは

会　場	実施日	受付時間
イオン上越店 ※毎月第１・３火曜日 第３・４日曜日	４日㈫ 16日㊐ 18日㈫ 23日㊐	10:00～12:00 13:30～16:00※ ※火曜日は 15:30まで
えちご上越農業協同組合　本店	13日㈭	13:30～15:30

令和８年度の体育施設の年間予約を受け付け

申 問 スポーツ推進課（☎025-545-9257）

時 使用期間

○学校体育施設・一般体育施設（屋内）＝令和８年４月１日㈬～令和９年３月31日㈬
○一般体育施設（屋外）＝令和８年４月１日㈬～11月23日㊊・㊗
※他の希望者と重複した場合は抽選で使用を決定するので、希望に添えない場合があります

●大会や行事などでの使用（単発利用）

対 団体や町内会、学校などが主催する各種大会・行事などで、期日が決まっているもの（年間を通じた活動を除く）　申 12月４日㈭までに申請書に必要事項を記入し、スポーツ推進課または各総合事務所教育・文化グループへ。申請書は申請先にあるほか、市ホームページからダウンロードできます

●定期的な使用

対 次の全ての条件を満たす団体

①市民または市内に勤めている人で構成され、団体の代表者が成人である団体
②年間を通じて、おおむね週1回以上スポーツ活動を行う団体

申 11月12日㈬までに市ホームページから

詳しくは

11月分の都市ガス料金

問 ガス水道局総務課（☎025-522-5518）

原料費調整制度による11月分の都市ガス料金（一般契約料金）は右記のとおりです。今回のガス料金の調整は、６月～８月のLNG等平均原料価格（貿易統計値）に基づくものです。

使用量区分	１㎥当たりの単価（税込）
0～25㎥	146.64円
26～150㎥	144.87円
151㎥以上	143.41円

前月検針分に比べ1㎥当たり7.43円の値上げとなります。
※基本料金は変わりません。

もよおし・講座

じょうえつプライドフェス2025

性の多様性の理解を深めるための市民パレードと音楽などのアートイベントです。
時11月1日㊏オープニング行事・市民パレード＝午後1時30分～2時45分、アートイベント＝午後3時～4時 **所**オーレンプラザ **問**じょうえつプライドフェス2025実行委員会（☎090・4605・9878）

詳しくは

大島庄屋の家「釜炊きご飯と天然鴨の大鍋まつり」

自然に囲まれた施設で、天然のカモとはさかけ米を味わいます。
時11月22日㊏午前11時～午後2時（売り切れ次第終了） **費**釜炊きご飯と鴨汁セット千円ほか **所問**大島庄屋の家（大島区田麦、☎025・594・3848）

詳しくは

坂口記念館入館無料デー

応用微生物学の世界的権威である坂口謹一郎博士の誕生日（11月17日）を記念し、入館を無料とするとともに、甘酒の振る舞いなどを行います。坂口博士が進講した「講書始（はじめ）の儀」関係資料を3日間特別展示します。
時11月14日㊎～16日㊐の午前10時～午後4時 **所問**坂口記念館（☎025・530・3100）

●着物で観賞しませんか

費2千円 **定**各日10人（申込順） **申問**11月4日㊋以降に頸城区総合事務所（☎025・530・2311）

詳しくは

エコアクション21導入セミナー

環境省が策定した環境経営システム「エコアクション21」の認証取得に関心がある事業者を対象とした説明会を開催します。
時12月8日㊊午後1時30分～2時30分 **所申問**11月27日㊍までに申込書に必要事項を記入し上越環境科学センター（☎025・544・5021、FAX025・545・2498、✉ea21@jo-kan.or.jp）申込書は同センターホームページからダウンロードできます

詳しくは

地域の林業見学ツアー

上越市産木材（ブナ）の生産現場や森林資源の循環利用など、地域の林業を学びます。
時11月8日㊏午前9時～午後3時45分 **所**大島区（田麦、棚岡）ほか **対**小学5年生以上 **定**25人程度（抽選） **費**2千円（昼食代含） **申問**11月4日㊋までに申込フォームまたは電話で上越市農林水産業振興協議会林業部会事務局（農林水産整備課内、☎025・520・5759）

詳しくは

相続・遺言セミナー ～成年後見制度の視点から考えてみる～

相続や遺言に関する事前準備や一般的な知識、成年後見制度などについて学びます。
時12月19日㊎午後1時30分～4時 **所**市民プラザ **対**市内在住の人 **定**80人（抽選） **申問**12月12日㊎までに申込フォームまたはファクシミリ、電話で上越市成年後見支援センター（上越市社会福祉協議会内、☎025・522・2813）

詳しくは

権利擁護支援者養成講座Ⅰ

支援が必要な高齢者や障害のある人の権利擁護について学び、地域で活躍する支援者を養成します。
時令和8年1月22日㊍、23日㊎午前9時15分～午後4時40分 **所**市民プラザ **対**市内に在住し、2日間の受講が可能な人 **定**40人（抽選） **申問**令和8年1月9日㊎までに申込フォームまたはファクシミリ、電話で上越市成年後見支援センター（上越市社会福祉協議会内、☎025・522・2813）

詳しくは

認知症の人と家族の会「つどい」

認知症の人や介護家族、認知症の介護に関心がある人を対象に情報交換を行うほか、認知症や介護に関する悩みなどを共有します。
時11月15日㊏午後1時30分～3時30分 **所**市民プラザ **費**200円 **問**認知症の人と家族の会新潟県支部上越地区の田中さん（☎090・1423・0675）

認知症をしろう 認知症サポーター養成講座

認知症に関する正しい知識や対応の仕方について学びます。
時所①11月18日㊋・春日謙信交流館、②12月4日㊍・ユートピアくびき希望館、③12月16日㊋・ウエルシア上越下門前店 いずれも午後2時～3時30分 **定**20人（申込順） **申問**①11月4日㊋～17日㊊、②11月20日㊍～12月3日㊌、③12月2日㊋～15日㊊の間に上越市社会福祉協議会地域福祉課（☎025・526・1515）

詳しくは

市民租税教室「相続税について」

「相続税」の仕組みについて、税務署職員が分かりやすく解説します。

時 11月17日㈪午後6時30分～8時　所 市民プラザ　問 上越市租税教育推進協議会事務局（収納課内、☎025・520・5654）

くるみ家族園イベント湯

所問 くるみ家族園（☎025・544・7440）

●イベント湯

時 森林の湯＝11月16日㈰、りんごの湯＝11月24日㈪・㊗のいずれも午前10時～午後9時　費 一般420円、小・中学生210円。（シニアパスポート、障害者手帳などの提示による割引制度あり）

自分らしい生き方講座 ～よりよい人生の最終段階を考える～

自分の意思で行動することが困難となる人生の最終段階に備え、自分の望む生活や過ごし方、周りの人と共有すべきことなどを考えます。

時 ①11月6日㈭午後2時～3時30分　②11月15日㈯午前10時～11時30分　所 市民プラザ　申問 開催日の前日までに高齢者支援課（☎025・520・7514）

訪問型サービスB有償ボランティア養成講座

高齢者を対象に市が行う訪問型の生活支援サービス（話し相手や安否確認、家事援助）を担う有償ボランティアを養成します。

時 11月28日㈮午前9時30分～正午　所 直江津学びの交流館　申問 開催日の前日までに上越市社会福祉協議会地域福祉課（☎025・526・1515）

私は私らしく歩いて行こう！「いつでもカフェ」

暮らしのこと、からだや心のことなど、一緒にお話ししませんか。

時 11月12日㈬、27日㈭午前10時～正午　所 スターバックスコーヒー上越店　定 各日15人（申込順）　費 無料（飲み物は各自店内で購入）　申問 11月4日㈫～開催日前日までにリボーン地域包括支援センター（☎025・530・7802）

ファミリーサポートセンター「第3回提供会員養成講座」

子育てを応援する提供会員として必要な知識を学ぶ、全4日間の講座です。講座終了後、子どもの預かりや送迎などを行う有償ボランティアとして活動できます。

時 12月1日㈪、3日㈬、8日㈪、10日㈬午前9時から正午（1日㈪のみ午前11時30分まで）　所 市民プラザ　申問 11月23日㈰・㊗までにファミリーサポートセンター（☎025・521・4010）　定 30人（抽選）

じょうえつ子育てinfo マタニティセミナー ～赤ちゃんのいる暮らし～

保育ルームあり

赤ちゃんとの暮らしのヒントや出産前後に使える支援情報などをお伝えします。

時 12月7日㈰午前10時～正午　所 オーレンプラザ　対 妊娠している人、妊娠を考えている人およびそのパートナー　定 30人程度　申問 12月4日㈭までに二次元コードまたはじょうえつ子育てinfo（オーレンプラザこどもセンター内、☎025・526・1214）

詳しくは

妊産婦の孤立・孤独を防ぐ支援力アップ研修会

妊産婦の孤立や孤独の背景を理解し、支援者が地域でつながりを生む方法を学びます。

時 11月25日㈫午後2時～4時　所 市民プラザ　対 子育て支援・保育に携わる人、子育て支援に関心のある人　定 40人（抽選）　講 倉石哲也さん（武庫川女子大学心理・社会福祉学部教授）ほか　申問 11月21日㈮までに二次元コードまたは認定NPO法人マミーズ・ネット（☎025・526・1099）

詳しくは

すくすく赤ちゃんセミナー

妊娠・出産・育児の基礎知識や家族の健康について学びます。

日程など詳しくは、母子健康手帳アプリ「母子モ」またはホームページをご覧ください。

●すくすく赤ちゃんセミナー

①妊娠編

対 妊娠16週～25週頃の妊婦とその家族

②出産・育児編

対 妊娠26週～33週までの妊婦とその家族　問 こども家庭センター（☎025・520・5843）

詳しくは

マタニティ&子育て家族フェス2025

妊娠期・育児期に利用できる行政および民間サービスなどの紹介のほか、妊娠・育児に関する相談の受け付け、働く車の展示やキッチンカーの出店・飲食物の販売を行います。また、ワークショップや保育園児の作品展示、地域の高校やクラブの体験ブース、ステージ発表もあります。

時 11月15日㈯午前10時～午後3時　所 カルチャーセンター　対 妊娠中の人、妊娠を希望する人とその家族、子育て家庭、子育てを応援する地域の人　問 特定非営利活動法人ふぁみりり（Instagramアカウントより）

詳しくは

「介護就職デイ」福祉就職説明会

福祉分野（介護・看護など）の事業所による個別説明会です。

時①11月4日㈫午前10時～11時30分、午後2時～3時30分、②11月5日㈬午後2時～3時30分 **所**市民プラザ **対**福祉関係職種に興味・関心のある人（令和8年3月高等学校・大学等卒業予定者を除く） **問**ハローワーク上越（☎025・523・6121、音声ガイダンスの後に41#）

くびきサイクリング デジタルスタンプラリー

上越市、妙高市、糸魚川市のサイクリングルート周辺の観光スポットなどを自転車で巡る、手軽に楽しめるデジタルスタンプラリーを開催しています。獲得したスタンプ数に応じた景品に応募できますので、奮ってご参加ください。

時11月16日㈰まで **所**上越市・妙高市・糸魚川市内（スポット数65カ所） **他**スマートフォンにアプリ「Spot tour」のダウンロードが必要 **問**上越地域振興局地域振興グループ（☎025・526・9326）

詳しくは

上越名家一斉公開「秋の公開」

市内の歴史的旧家4邸を公開します。

時11月8日㈯、9日㈰午前10時～午後3時 **所**白田邸（頸城区森本）、瀧本邸（頸城区百間町）、林富永邸（三和区神田）、保阪邸（戸野目） **費**各邸500円 **他**来場者多数の場合は入場を制限します。歴史的建造物保護の観点から、靴下を着用してください **問**NPO法人上越名家ネットワークの小林さん（☎080・4325・4224）

詳しくは

正善寺工房「体験教室」

申問申し込み方法や定員など詳しくは、正善寺工房（☎025・523・0621）

●寄せ植え教室

時11月5日㈬午後1時30分～ **費**3000円

●そば打ち教室

時11月8日㈯午前9時30分～ **費**2200円

●本格洋菓子作り教室

時11月10日㈪午前9時30分～ **費**3000円

●中華ちまき作り教室

時11月12日㈬午前10時～ **費**1600円

●肉まん作り教室

時11月18日㈫午前10時～ **費**1600円

●旬の地場野菜料理教室

時11月26日㈬午前10時～ **費**1800円

●たくあん作り教室

時11月28日㈮午前10時～ **費**650円（材料費別途）

●味噌作り教室

時11月12日以降の毎週㈬午後1時30分～ **費**4500円（5kg～）

詳しくは

第3回農林水産物等マーケティング活動実践塾「ネットショップ・ネット広告活用講座」

ネットショップやネット広告、ふるさと納税などの活用方法について学びます。

時12月9日㈫午後1時～4時 **所**上越文化会館 **対**市内農林漁業者など **定**20人（申込順） **講**グローカルマーケティング㈱ **他**スマートフォン持参 **申問**11月5日㈬～21日㈮の間に農村振興課（☎025・520・5751）

詳しくは

こうみんかんキッズフェスタ

うごく・あそぶ・まなぶをテーマに、中高生が中心となって企画・運営する公民館のイベントです。申し込みは不要ですが、人数制限のあるコーナーがあります。

時12月6日㈯午後1時30分～4時30分 **対**小・中学生 **定**手作りビーズ（先着30人）

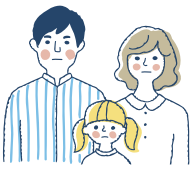
費工作の材料費 **所問**有田地区公民館（カルチャーセンター内、☎025・543・7188）

詳しくは

第4回「上越市親の会」

不登校やひきこもりなど、子どもに関するさまざまな不安や悩みを抱える保護者の皆さんのための会です。少し肩の力を抜いて話し合うことで、解決への一歩を踏み出しませんか。

時11月15日㈯午後1時30分～3時30分 **所**教育プラザ **問**青少年健全育成センター（☎025・544・4690）



詳しくは

リサイクル雑誌提供

保存期間が経過した雑誌を提供します。※予約不可。欠号あり

時11月22日㈯午前10時10分～正午 **所問**直江津図書館（☎025・545・3232）

詳しくは

高田城三重櫓のライトアップ

紅葉の時期に合わせ、高田城三重櫓のライトアップを実施します。

時 11月1日㊏～9日㊐ 日没～午後10時

問 歴史博物館（☎025・524・3120）

詳しくは

上越市「地域の宝」のつどい

上越市「地域の宝」を紹介するパネル展示や、活動団体による活動内容の発表や披露を行います。

所 オーレンプラザ

●展示

時 11月19日㈬～27日㈭

●活動発表

時 11月22日㊏午後2時～3時30分 **定** 50人（申込順） **他** 発表団体＝滝寺水芭蕉群生地（滝寺まちづくり協議会）、滝寺砦跡（滝寺歴史保存会）、滝寺毘沙門堂（滝寺町内会）、瞽女ミュージアム高田（NPO法人高田瞽女の文化を保存・発信する会）

申問 11月5日㈬以降に文化行政課（☎025・545・9269）

詳しくは

歴史博物館 企画展「探検！むかしのくらし」

昭和初期から昭和40年代頃にかけて、私たちの暮らしに欠かすことのできなかったさまざまな生活の道具を、当時の写真とともに紹介します。

時 11月22日㊏～令和8年3月8日㊐ ○11月まで＝午前9時～午後5時、○12月～3月＝午前10時～午後4時（休館日＝月曜日（祝日の場合はその翌日）、祝日の翌日、年末年始） **費** 一般510円、小・中学生、高校生260円 ※幼児および市内の小・中学生は入館無料

所問 歴史博物館（☎025・524・3120）

詳しくは

親子運動あそび教室

親子で一緒に、組み運動やタオルを使った運動あそびを楽しみます。家庭でできる運動も紹介します。

時 12月14日㊐午前10時～11時 **所** 上越体操場ジムリーナ **対** 2・3歳児とその保護者 **定** 15組（抽選） **費** 1組200円 **申問** 11月28日㊎までに、申し込みフォームまたはスポーツ推進課（☎025・545・9246、✉sports-k@city.joetsu.lg.jp）

詳しくは

オールシーズンプール わんぱく水遊び天国

プールでいろいろなゲームをして遊びます。

時 11月15日㊏午後1時30分～2時30分 **対** オムツの外れた未就学児以上（未就学児は保護者の同伴が必要） **費** こどもの日パスポート持参者は無料（保護者は入館料が必要）

所問 オールシーズンプール（☎025・524・3130）

詳しくは

ウィズガスクッキング教室「ガスの炎で作る、冬のビストロごはん。」

フレンチシェフとクリスマスにぴったりなタラのブランダードを作ります。

時 12月12日㊎、13日㊏午前10時30分～午後2時30分 **所** 市民プラザ **対** 18歳以上 **定** 各日16人（抽選） **費** 千円 **申** 11月20日㊍までにガステラスホームページから **問** ガス水道局経営企画課（☎025・522・5514）

詳しくは

救命講習 実技（WEB講習実技編）講習

おおむね1カ月以内にe-ラーニングまたは、おおむね1年以内に救命入門コースを受講した人を対象に、通常3時間を要する普通救命講習を2時間の実技講習で修了できます。

時 12月21日㊐午前9時～11時 **所** 上越地域消防局 **定** 30人程度（申込順） **申問** 12月1日㊊～7日㊐に上越消防署（☎025・544・0119）

詳しくは

ワークパル上越のもよおし

申問 ワークパル上越（☎025・545・5111）

●マイチャレンジ講座

詳しくはホームページをご覧ください。

対 上越地域在住の18歳以上の人 **定** 各回15人（申込順） **申** 11月6日㊍以降（午前9時～午後5時）に電話、窓口またはホームページから

●魚のさばき方

さばいた魚は料理して持ち帰ります。（容器持参）

時 11月18日㊋午後7時～8時30分 **費** 3000円（食材費込み） **講** 髙橋睦さん

●クリスマスパン（シュトーレン）

時 12月1日㊊ ①午後1時30分～3時30分 ②午後7時～9時 **費** 2500円（食材費込み） **講** 梅田みどりさん

詳しくは

春日山城跡保存整備促進協議会 令和7年度講演会

令和12年の謙信公生誕500年に向け、春日山城跡および上杉謙信公の魅力を広く発信するため、講演会を開催します。

時 11月15日㊏午前9時30分～11時30分 所 埋蔵文化財センター 定 100人程度（当日先着順） 講 福原圭一さん（上越市公文書センター所長） 他 演題＝「上杉謙信をめぐる女性たち～最新の研究からみる～」 問 春日山城跡保存整備促進協議会事務局（春日山町一丁目町内会館内、☎025・525・5903）

丸山瑞生（みずき）・安藤里真（りま） クラリネットデュオリサイタル

妙高と長野のプロクラリネット奏者によるコンサートです。

時 11月5日㊌午後7時開演（午後6時30分開場） 所 上越教育大学 他 プログラム＝2本のクラリネットのための演奏会用小品第2番、スラヴ舞曲集より、風笛、クラリネットをこわしちゃった変奏曲、学生・地域のクラリネット愛好家と織りなすアンサンブルなど 問 上越教育大学研究連携課（☎025・521・3292、✉kakehasi@juen.ac.jp）

第5回 上越クラフトキャラバン

2024年の高田城址公園観桜会を舞台に始まった「上越クラフトキャラバン」では、個性的な作家によるクラフト・ハンドメイド作品の販売、ワークショップを楽しめます。今回は「上越妙高駅でつながる」をテーマに、遠方からは大阪の作家やフード店も出店します。

時 11月15日㊏、16日㊐午前10時～午後3時 所 上越妙高駅 問 上越クラフトキャラバン実行委員会（✉j.craft.caravan@gmail.com）

詳しくは

上越人材ハイスクール 受講生募集

○職場のグループリーダー講座
○アクセス基礎
○塗装科（学科免除） ※
○配管科（学科免除） ※
○配管科（実技） ※
○機械保全（実技）
○危険物（乙種第4類）

※受講には技能検定の受験資格が必要です。

申 問 上越人材ハイスクール（☎025・523・2690）

詳しくは

ズバッと解決上越 第15回お困りごと相談会

●困りごと相談

法律相談、パソコンIT、不用品買取り・処分、掃除、片付け、遺品・空き家整理・空き家管理、屋根・外壁、害獣・害虫、草刈り、その他暮らしのお困り事について、それぞれの専門家が相談に応じます。

●ミニ講座

○知って得するスマホ・パソコンの知識
○リサイクル品の魅力・活用法

時 11月16日㊐午後1時～4時 所 市民プラザ 申 不要（事前に申し込みした人を優先） 問 ズバッと解決上越事務局（☎080・2534・3734）

高田木曜会合唱団 第70回定期演奏会

ヴァイオリニスト牧田由起さんを迎えての混声合唱曲や、作曲家平野真奈さんの伴奏による委嘱作品を演奏します。

時 11月30日㊐午後2時開演（午後1時15分開場） 所 オーレンプラザ 費 一般千円 ※高校生以下無料 問 高田木曜会合唱団の山田さん（☎025・524・3742）

こどもセンターのもよおし

申 問 オーレンプラザこどもセンター（☎025-525-0355）

●ぷちベビー健康プラザ

赤ちゃんとの初めてのおでかけに、ぜひご参加ください。体重計測、個別相談、おしゃべり情報交換などを行います。

時 11月22日㊏午前10時30分～正午 所 市民プラザ 対 妊娠中の人、2カ月～5カ月の赤ちゃんとその保護者 定 15組（抽選） 申 11月12日㊌まで

●赤ちゃんと一緒 BP（ベビープログラム）講座

初めて子育てを行う母親を対象とした講座で、赤ちゃんと一緒に楽しく学ぶことができます。

時 11月28日～12月19日の毎週金曜日、午前10時～正午（全4回） 所 市民プラザ 対 令和7年7月～9月生まれの第1子とその母親 定 12組（抽選） 費 1,100円（テキスト代） 申 11月16日㊐まで

●子育てセミナー「パパともっと遊ぼう！」

男性保育士を講師に、親子遊びやコミュニケーションの取り方などを子どもと一緒に体験します。

時 12月14日㊐午前10時～11時 所 市民プラザ 対 満1歳～1歳半の子どもとその父親 定 15組（抽選） 申 12月1日㊊まで

冬季ゲートボール教室

とき		ところ	費用	申し込み		問合せ
12月１日㈪～令和８年３月27日㈮午前９時～午後３時	月・水曜日	中部ゲートボールハウス（富岡）	2,500円	11月10日㈪まで	松山さん（☎025-525-2798）	ゲートボール連盟の馬場さん（☎025-528-4467）
		高田東ゲートボールハウス（本新保）			中曽根さん（☎025-525-0843）	
	水・金曜日	高田西ゲートボールハウス（大貫）			大滝さん（☎090-3107-8311）	

※１人につき会場問わず週２回まで受講可

直江津港見学会「発電所を知ろう」

申 問 産業立地課（☎025-520-5737、FAX025-520-5852、✉naoetsu-port@city.joetsu.lg.jp）

東北電力㈱上越火力発電所の仕事を学び、構内の見学を通じて、エネルギー拠点である直江津港の役割を学びます。

詳しくは

時12月4日㈭　午前の回＝９時～11時45分、午後の回＝１時15分～４時　所集合場所＝直江津港佐渡汽船ターミナル５階展望室　対小学４年生以上（小学生は保護者の同伴が必要）　定各回20人（抽選）　費100円（保険料相当）　申11月14日㈮までに、希望する回・氏名（フリガナ）・年齢・郵便番号・住所・電話番号・メールアドレスを明記の上、市ホームページの応募フォーム、メールまたはファクシミリで問合せ先へ

※天候などにより内容を変更または中止する場合があります。

上越科学館のもよおし

所 申 問 上越科学館（☎＆FAX025-544-3939）

●科学工作教室
「ぷにぷにキラキラ☆カラーウォーターノート」

水とオイルが混ざらない性質を利用して、ぷにぷにでキラキラした２層の液体の中で小物が動く、かわいい表紙のノートを作ります。

時11月15日㈯午後２時～３時30分　対小学生以上（小学３年生以下は保護者の同伴が必要）　定20人（申込順）　費500円（入館料別途）　申11月5日㈬以降

●プログラミング教室　前期

プログラミングの基礎を学びます。

時11月16日㊐、23日㊐、12月7日㊐、14日㊐、21日㊐（全５回）※いずれも午前９時30分～11時30分　対小学３～６年生　定10人（申込順）　費500円（入館料別途）　申11月５日㈬以降

●青少年のための科学の祭典　新潟県・上越大会

県内外の実験名人が科学館に大集合し、楽しくできる実験や工作の屋台を出店します。

時11月29日㈯、30日㊐午前９時～午後５時（最終入館は午後４時30分まで）　費中学生以下は無料、高校生以上は入館料が必要

●少年少女発明クラブ公開講座
「色が次々と変わるLEDツリーを作ろう」

LEDライトとホログラムシートでLEDツリーを作ります。

詳しくは

時12月６日㈯午前９時～正午　対小学４、５年生　定６人（申込順）　費300円（入館料別途）　申11月７日㈮以降

集客プロモーションパートナー都市 群馬県藤岡市からのお知らせ

桜山の冬桜

11月中旬から12月中旬にかけて約７千本の冬桜が花を付けます。開花と紅葉の時期が重なると、冬桜と紅葉を同時に楽しむ貴重な体験ができることも。

桜山公園ライトアップ

桜山公園の日本庭園周辺にある冬桜や紅葉をライトアップします。薄紅色の冬桜と赤く染まった紅葉が漆黒の夜空に浮かぶ、幻想的な風景をご覧ください。

詳しくは

時11月１日㈯～12月７日㊐の土・日曜日、11月24日㈪・㊗（最終入園＝午後８時）　費駐車料金＝普通車500円、二輪車100円（午前８時30分～午後４時）　※この紙面を持参し係員に見せると、普通車１台１日に限り無料になります（印刷での持参不可）。12月31日㈬まで有効　問藤岡市鬼石商工会（☎0274-52-2062）

集客プロモーションパートナー都市 静岡県静岡市からのお知らせ

第19回清水港マグロまつり2025

冷凍マグロの水揚げ量日本一を誇る港で、清水港マグロまつりを開催します。２日間にわたりマグロ関連の飲食店が並ぶほか、11月９日㊐には、数量限定でのマグロ無料ふるまい・マグロ解体ショー・マグロ裁断＆即売会を行います。

ほかにも体験イベントがいっぱい！この機会に、ぜひ静岡にお越しください。

詳しくは

時①11月８日㊏午前10時～午後４時、②11月９日㊐午前９時～午後４時　所①清水駅東口公園（静岡市清水区袖師町）　②清水駅東口公園、清水魚市場、冷蔵庫団地　問清水港マグロまつり実行委員会（☎070-9361-7498）

「そば」に関するイベント

詳しくは

上越市産のそば粉を使用した、各地域の特色ある「手打ちそば」をご賞味ください。

イベント名	内容	とき・ところ	申し込み・問合せ
桑取谷 新そば日和	一日30食限定で、桑取谷産のそば粉「とよむすめ」を使った十割手打ちそばが味わえます。	11月７日㊎～29日㊏までの金・土曜日 いずれも午前11時～午後４時・古民家カフェ平左衛門（横畑）	・NPO法人かみえちご山里ファン倶楽部（☎025-541-2602） ・古民家カフェ平左衛門直通（☎080-6558-1728）
清里 新そばまつり	自然薯でつないだ新そばが味わえます。地域の農産物の販売も行います。	11月９日㊐ 午前11時～午後２時・ビュー京ヶ岳（清里区青柳）	ビュー京ヶ岳（☎025-528-4100）
清里特産 新そばの日	自然薯でつないだ新そばが味わえます。	11月15日㊏、16日㊐ いずれも午前11時～午後２時・ビュー京ヶ岳（清里区青柳）	
六夜山荘（ろくやさんそう） 新そば祭り	旬の食材を使った天ぷらと地元のそば打ち名人が手打ちした新そばを味わってください。	11月16日㊐ 午前11時～午後２時・六夜山荘（安塚区細野）	六夜山荘（☎&FAX 025-592-2698） ※要予約（11月８日㊏まで）
月影の郷 新そばまつり	「ふのり」をつなぎに使い、「コシのよさ」、「のどごし抜群」の新そばを味わってください。	11月22日㊏、23日㊐・㊗ いずれも午前11時～午後２時・月影の郷（浦川原区横住）	月影の郷（☎025-599-3302） ※要予約（11月19日㊌まで）
名立 新そばまつり	新そばを使った「かけ和えそば」と、山菜をはじめとした郷土料理盛り合わせをご堪能ください。農産物などの販売、地元菓子店やキッチンカーの出店もあります。	11月22日㊏、23日㊐・㊗ いずれも午前11時～午後２時・ろばた館（名立区西蒲生田）	名立区農業振興協議会（☎025-537-2121） ※要予約（11月４日㊋以降）、定員各日100人（申込順）
いたくら亭 新そばまつり	地元産のそば粉を使った新そばが味わえます。来店された人に景品を用意しています。	11月22日㊏～24日㊊・㊡ いずれも午前11時～午後２時・そば処いたくら亭（板倉区針）	そば処いたくら亭（☎0255-81-4720）
伏野（ぶすの） 新そばまつり	地元産のそば粉と自然薯（じねんじょ）をつなぎにした手打ちそばを味わってください。	11月23日㊐・㊗ 午前10時～午後２時・伏野地域生涯学習センター（安塚区真荻平）	そばとやすらぎの郷 代表の和栗勝美さん（☎090-3473-7181）

くわどり市民の森のもよおし

申 問 くわどり市民の森管理棟（☎090-5775-1208）

対一般（小学生以下保護者同伴）

●11月のクラフト「つる編み」

市民の森にあるアケビなどの「つる」を使って、カゴやリースなどを作ります。

時11月16日㊐までの土・日曜日、祝日の午前10時～午後４時　費500円

●秋の特別イベント

焚き火での焼きマシュマロ、ピザ焼き、コーヒー焙煎などさまざまなイベントで秋を楽しみます。

時11月８日㊏午前10時～午後３時　費100円～（イベントによって金額が異なります。）

●無料送迎バス運行中

くわどり湯ったり村と市民の森管理棟を往復する無料送迎バスを運行しています。

時土・日曜日、祝日の午前10時～午後４時※１時間おきに運行

●冬季閉園のお知らせ

詳しくは

11月16日㊐で今年度の営業を終了します。来年度は、４月下旬に開園予定です。

上越市教育コラボ2025　学び愛フェスタ

問 教育総務課（☎025-545-9262）

詳しくは

教育大綱「わくわくを未来へ」のもと、「わくわくする学び」を広げるきっかけづくりの場として、教育に関するさまざまなイベントを行います。また、今年度はさまざまなスポーツ・文化芸術活動を体験できる「スポーツ＆カルチャー わくわくトライアル」を実施します。

●11月15日㊏体験イベント

○リージョンプラザ上越・上越科学館（※１）

内　容	と　き
教育大綱　書道パフォーマンス	10:00～10:30
スポーツ＆カルチャー わくわくトライアル	10:00～14:00
出張図書館、簡単工作、県立図書館電子書籍サービス体験会（※２）	10:00～15:00 ※２は11:00～15:00
上越科学館サイエンスショーとワークショップ	10:00～15:00
看護大茶道サークル お茶会	10:00～15:00

内　容	と　き
国立妙高青少年自然の家 ネイチャークラフト	10:00～15:00
体験学習Ｋ「共生のまちづくりを考える～大学南町内会との防災訓練を通して～」	10:30～11:30
「じょうえつアニバーサリー小学校かるた」の発表	12:00～14:00
上越地区小中学校家庭、技術・家庭科学習成果発表会	12:00～14:00
令和７年度広島平和式典中学生派遣事業報告	13:30～13:50

※１　上越科学館はイベント当日の入館料が無料になります。

○上記以外の施設（※３）

ところ	内　容	と　き
歴史博物館、高田城三重櫓、日本スキー発祥記念館（※４）	わくわく☆れきしクイズラリー	９:00～17:00 ※４は10:00～16:00
小林古径記念美術館	美術館キャラクター BONBONを探せ！	９:00～17:00
上越教育大学	石の壁を崩せ！映画『メジャーさん』とともに考える	13:30～16:30
HIDA OFFICE　※要申し込み	子どもも大人も、みんなで学ぶIT勉強会	9:00～12:00

※３　歴史博物館、小林古径記念美術館、高田城三重櫓、日本スキー発祥記念館は「こどもの日パスポート」の提示で、当日の市内の小・中学生と同伴の保護者２人の観覧料が無料になります。

●パネル展示

時11月11日㊋～15日㊏まで　所リージョンプラザ上越

上越市立水族博物館「うみがたり」のもよおし

所 問 上越市立水族博物館（☎025-543-2449、✉info@umigatari.jp）

●特別展「たまげた！上越のごっつぉ大集合！」

新潟県の海産物に焦点を当てた特別展です。新潟県が誇る海産物や、海産物をおいしくいただくために発達してきた食文化について紹介し、近海で見られる魚に興味を持つきっかけを提供します。

時12月14日㊐まで　他新潟県共催

●うみがたりガーデン2025

魚の排泄物を栄養とした野菜の水耕栽培「アクアポニックス」を実施します。フィーディングプールに浮かべたプランターにリーフレタスやコマツナなどを植えて、日光やコイの排泄物などを養分に栽培します。令和５年から一緒に取り組んでいる県立海洋高等学校に加え、新たに県立高田農業高等学校も参加。11月23日㊐・㊗、24日㊊・㊡には生徒たちによる活動発表会を実施します。

時11月24日㊊・㊡まで

小学生テニス教室

初心者も経験者も、気軽にご参加ください。

時開催日＝12月４日㊍～令和８年２月12日㊍の毎週木曜日（１月１日を除く）（全10回）　申問11月５日㊌以降に、氏名（ふりがな）、学年、保護者の電話番号、メールアドレスを上越市テニス協会の杉澤さんへメール（☎090-4139-2375、✉wshkj228@ybb.ne.jp）

対象者・時間	参加費（保険料込み）	定　員	ところ	持ち物など
小学１・２年生＝午後６時～６時50分	６千円	各15人（申込順）	教育プラザ体育館	硬式ラケット（持っていない人はレンタルあり）、テニスシューズ（運動靴）、飲み物、着替え
小学３～６年生＝午後６時～７時20分	８千円			

上越文化会館のもよおし

所 申 問 上越文化会館（☎025-525-4103、✉joetsu-jigyou@nkscorp.com）

●小川未明フェスティバル2025「海からきた使い」

上越市の偉人で童話作家の小川未明の世界をさまざまなプログラムを通して表現します。フェスティバル当日は同会場で、未明童話の世界に親しむ関連イベント（入場無料）を開催します。

時11月24日㊊・㊡午後２時開演　費一般1000円、中学生以下500円（チケット発売中）　他プログラム＝未明童話「海からきた使い」の朗読劇、読書感想文の表彰と講評、合唱

●牧阿佐美バレエ団ダンサーによる『バレエワークショップ』

ダンサーと一緒に体を動かしましょう。初心者も経験者も大歓迎です。

時12月20日㊏①午前10時30分～11時（初心者向け）　②午後１時30分～３時30分（経験者向け）　講狭間祥子（ほざまさちこ）、小池京介、鰐淵（わにぶち）ののか、松本慶子　対①４歳～７歳　②小学５年生～高校生　定各回20～30人　他持ち物＝飲み物、タオル、靴下（①のみ）、バレエシューズ（②のみ）　申12月５日㊎までに「バレエワークショップ参加申込」と明記の上メールで受け付け。メール文面に①参加者氏名、②年齢、③保護者氏名、④電話番号、⑤メールアドレスを記載

募集

市民税・県民税等賦課業務職員（会計年度任用職員）

市民税・県民税などの申告相談・受付業務や賦課業務を行います。

時 任用期間＝令和8年1月1日～3月31日（更新の場合あり） 対 受験資格＝基本的なパソコン操作ができ、実務経験がある人 定 5人程度 他 試験＝12月上旬（申込者に通知）、個別面接 申 問 指定の受験申込書および履歴書に職務経歴書を添えて、11月14日㊎（必着）までに税務課（☎025・5220・5650）

詳しくは

公立保育園勤務の会計年度任用職員（保育士）

詳しくは、幼児保育課、各総合事務所、南・北出張所、ハローワーク上越などにある募集案内または市ホームページをご覧ください。

時 試験日＝12月7日㊐ 他 ○給料＝20万千円（令和7年度実績） ○主な勤務時間＝午前8時30分～午後5時（早番、遅番の勤務あり） ○受験資格＝保育士資格または幼稚園教諭免許を有すること（令和8年3月末までの取得見込みも可） 申 問 11月26日㊌（必着）までに、指定様式の受験申込書および履歴書に資格証の写しを添えて幼児保育課（☎025・5220・5720）

詳しくは

「撮って発見 直江津の魅力」写真コンテスト作品

「撮って発見 直江津の魅力」をテーマに作品を募集します。撮影地は直江津区内に限ります。サイズはワイド四つ切りで、応募は一人3点まで 申 令和8年1月31日㊏（必着）までに上越写真連盟事務局（〒943・0602 牧区平方410番地）に郵送 問 上越写真連盟の宮内さん（☎090・3648・0287、✉miyanao5630@gmail.com）

詳しくは

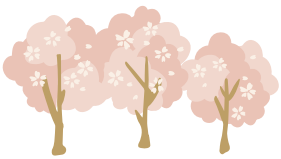
名立の魅力写真コンテスト作品

「撮って発見・名立の魅力」というテーマで写真を募集します。応募作品は令和8年3月7日㊏、8日㊐に名立地区公民館で展示します。

他 サイズはワイド四つ切りで、応募は一人3点まで 申 令和8年2月20日㊎までに久保埜建築（〒949・1625 名立区瀬戸801-2）内・名立桜の会に郵送 問 NPO法人名立の100年後を創造する会の増田さん（☎090・5534・9624、✉maka59271124@gmail.com）

名立区宇山の山桜整備参加者

名立区宇山の山桜をよりきれいに咲かせるため、藤つるや雑木、下草を刈るなどの簡単な手入れ作業を行います。女性も大歓迎です。



時 11月15日㊏午前9時～11時（雨天中止） 対 18歳以上（高校生を除く） 申 問 11月3日㊊・㊗以降にNPO法人名立の100年後を創造する会の増田さん（☎090・5534・9624）※詳細は参加者に直接連絡します

各種無料相談

予約が必要な相談があります。
詳しくは、各問合せ先に
問い合わせてください。

弁護士による法律相談

要予約

中小企業者を対象とする法律相談（1件30分程度）

ときところ　11月6日㈭午前10時～正午・くびきの商工会　頸城支所

予約問合せ　くびきの商工会　頸城支所（☎025-530-2156）

事業承継・引継ぎに関する個別相談会

要予約

国が設置した事業承継の窓口機関の専門家による相談会
対中小企業者

ときところ　11月20日㈭午後1時～5時・市役所木田第二庁舎

予約問合せ　産業政策課（☎025-520-5729）

経営に関する個別相談会

要予約

創業や経営改善、販売促進など、経営に関する個別の相談（1件60分以内）
対中小企業者

ときところ　11月20日㈭午後1時30分～4時50分・市役所木田第二庁舎

予約問合せ　産業政策課　商業・中心市街地活性化推進室（☎025-520-5734）

起業支援相談窓口

予約不要

先輩起業家との起業方法や起業後の留意点などに関する相談
対起業を検討中、起業後間もない人

ときところ　月～土曜日の午前9時～午後5時（祝日を除く）・bibit（ビビット）（本町4）

問合せ　bibit（ビビット）スタートアップ相談所（☎050-5527-6242）

住宅相談会

要予約

耐震改修、新築・増改築、修繕工事、克雪住宅など住まいに関する相談（相談内容の事前連絡を推奨）

ときところ　11月8日㈯午前10時～午後4時・市民プラザ

予約問合せ　上越市地域住宅相談所事務局（☎025-525-7300）

空き家相談会

要予約

空き家の売買や賃貸に関する相談（予約時に「空き家登録シート」の提出が必要）

ときところ　❶11月11日㈫・建築住宅課
❷21日㈮・全日本不動産協会上越事務所（栄町2）
❸25日㈫・上越宅建会館（春日野1）
いずれも午後1時～5時

予約問合せ　建築住宅課（☎025-520-5786）

上越地域若者サポートステーション出張相談会

要予約

対15歳から49歳までの就労に悩む人やその家族

ときところ　11月13日㈭午後2時～4時・ハローワーク上越

予約問合せ　上越地域若者サポートステーション（☎025-524-3185）
※予約は前日午後5時まで

障害のある人の就労相談会

要予約

対障害者手帳を持っているまたは診断を受けている人で、就労を目指している人

ときところ　11月20日㈭午前10時～正午・福祉交流プラザ

予約問合せ　障がい者就業・生活支援センターさくら（☎025-538-9087）

特設人権相談所

予約不要

家庭内の問題、近隣間のもめ事や名誉毀損（きそん）、いじめなどの人権問題の相談

ときところ　11月20日㈭午前9時30分～午後0時30分・市民プラザ

問合せ　新潟地方法務局上越支局（☎025-525-4163）

税務相談会

要予約

税に関する相談

ときところ　12月2日㈫、16日㈫、いずれも午前10時～正午・関東信越税理士会高田支部（本町5）

予約問合せ　高田支部事務局（☎025-523-6557）

認知症に関する相談

予約不要

相談は電話、面談のどちらでも可
対認知症の人やその家族

ときところ　月～金曜日の午前9時～午後5時（祝日を除く）・新潟ユニゾンプラザ（新潟市中央区上所）

問合せ　新潟県認知症コールセンター（☎025-281-2783）

No.1166
令和7年10月25日発行

さまざまな節目が重なり合う一年
「上越アニバーサリーイヤー」

編集 〒943-8601 上越市 総務部 広報対話課
新潟県上越市木田1-1-3
☎025-526-5111

上越でかがやく若者たち

■問合せ…総合政策課（☎025-520-5624）

市の若者向け支援制度も活用いただきながら、市内でまちの活性化やにぎわい創出などに取り組んでいる、若者や団体を紹介します。

子どもに学ぶ教師の会　直江津
代表　金井（かない） 謙太郎（けんたろう）さん

教育に関心を持つ住民や教育関係者の有志が集い、学習会や講演会などを通じて、地域の教育課題に向き合うネットワークづくりを進めています。

活動を始めたきっかけ

地域には、さまざまな課題を抱える保護者や子どもがおり、教員として、学校教育への影響も感じています。一方で、子どもの育ちや学びに関心を持つ住民もおり、私たち教員が学校の外に出て、そうした人々と出会い、語り合える場をつくることで、「地域の教育」について考える機運を高めたいと考え、教員などの仲間と共に令和4年から取り組みを始め、活動の輪を広げています。

活動の目標

活動を通して、地域の教育課題に関心を持つ人が増え、子どもが安心して学べる地域社会の実現に向けた取り組みができればと考えています。

参加者同士の対話を大切にした学習会では、毎回さまざまな業種の人に参加いただいていることで新たな出会いが生まれ、その出会いが、著名な講師などを招いての講演会やイベントを開催するきっかけになりました。

学習会「『学び合い』直江津の会」の様子

同世代の若者に伝えたいこと

「教育について考えること」は、「地域の未来を形づくること」です。私たち一人一人が関心を持ち、行動を起こすことが、子どもたちの学びを支える大きな力になります。

学習会は毎月、直江津地域などを会場に開催しています。最新情報はインスタグラム（@naoetsu_edu）で発信していますので、気軽に参加してください。

広報対話課から
（☎025−526−5111）

「広報上越12月号」は、11月20日㈭・21日㈮に各町内会へお届けし、各世帯にお配りします。届かない世帯の人は、広報対話課または、各総合事務所へご連絡ください。

上越市の人口・世帯数

令和7.10.1現在。（　）は前月との比較

男 87,833人（-49人）　女 90,651人（-66人）

合計 178,484人（-115人）

<人口増減内訳>
出生 78 転入 290
死亡 214 転出 269

世帯数 77,854世帯（+27世帯）
数字は住民基本台帳に基づくもの

表紙のことば：子どもたちのスポーツ・文化芸術活動の「新たなカタチ」

東頸吹奏楽クラブの練習に伺いました。小学生から大人までが一緒になって、お互いに教え合いながら真剣に練習したり、休憩時間にはメンバーと指導者が和気あいあいと歓談したりする姿が印象的でした。メンバーも大募集中とのことでしたので、気になった人は、ぜひ、ホームページなどをご覧ください。

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

上越市ホームページアドレス https://www.city.joetsu.niigata.jp/

R70（古紙パルプ配合率70%再生紙を使用）